

## ●第4回まちづくり会議開催のご案内

まちづくり会議では、より多くの住民の方の意見を、構想づくりに反映させるため、第4回まちづくり会議は、広く市民の方から参加を募り、市民ワークショップとして開催します。

**南吹田地域のまちづくりに  
関心のある方ならどなたでも参加できます。**



日時：平成19年10月17日(水)午後7時～午後9時  
場所：(株)NEOMAX マテリアル厚生センター(南吹田2丁目19-1)  
内容：「意見交換：南吹田のまちがどのようなまちになればよいか」  
その他：申し込み不要。駐車場はありません。

問い合わせ先：吹田市都市整備部都市整備室都市計画(計画・企画)担当  
電話：(06)6384-1946 FAX：(06)6368-9901

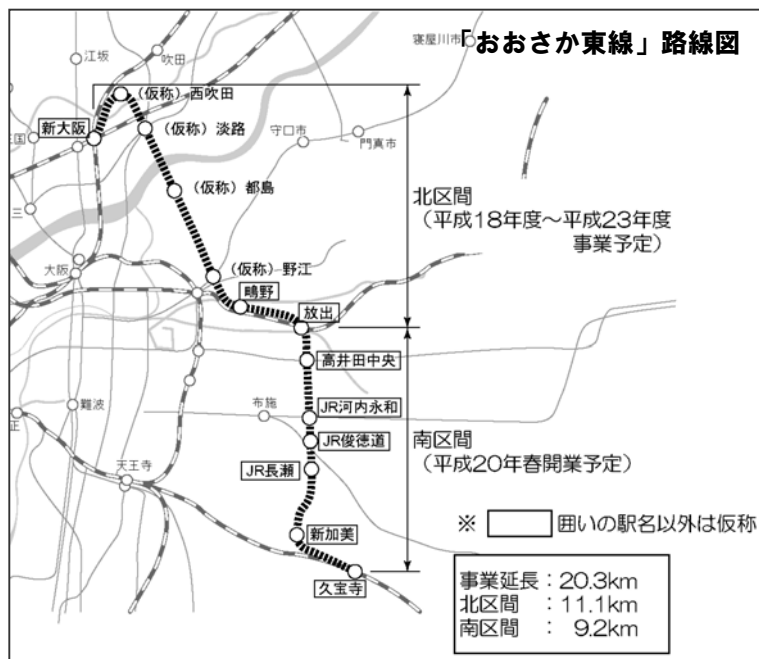
### まちづくり トピック

## 新しい鉄道の路線名は「おおさか東線」に決定!

平成19年8月23日、JR西日本は、大阪外環状線鉄道の路線名を「おおさか東線」とすると発表されました。

JR西日本によると、「新線の名称として清新で親しみやすいこと、および地理的に大阪府東部の路線であることを分かりやすく示す名称として、『おおさか東線』に決定した。」ということです。

また、平成20年春開業予定の南区間(久宝寺～放出)の駅名も同時に発表されました。なお、JR西日本が路線ごとに決めている「ラインカラー」については「ブルーグレイ」となるそうです。先進都市のイメージからこの色が選定されたということです。



### 編集後記

7月から地域の方々の参加によるまちづくり会議がスタートしました。参加者の方から様々な意見が出ています。第4回まちづくり会議でも、将来のまちの姿について、たくさんの意見が出ることを楽しみにしています。今後も、調査の進捗状況等とあわせて、まちづくり会議の内容等も、まちづくり通信にてご報告していきたいと考えています。

# 南吹田地域

Vol.4

平成19年(2007年)9月

# まちづくり通信

このまちづくり通信は、南吹田地域のまちづくりに関する情報を地域に関わる方々と共有するためのリーフレットです。

【発行】  
吹田市都市整備部都市整備室  
都市計画(計画・企画)担当  
住所 〒564-8550  
吹田市泉町1丁目3番40号  
電話 (06)6384-1946  
FAX (06)6368-9901  
Eメール tosiseib@city.suita.osaka.jp  
ホームページ URL http://www.city.suita.osaka.jp

## ●南吹田地域のまちづくりについての話し合いがはじまりました

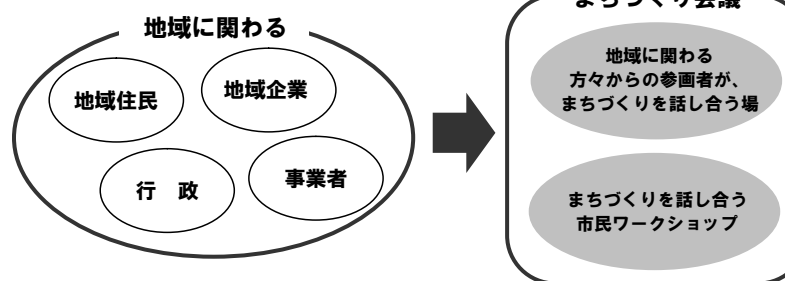
吹田市では、今年度(平成19年度)、市民意向を反映させながら、市としての「南吹田地域のまちづくり構想(以下、まちづくり構想)」を取りまとめるにあたり、市民の皆さんと南吹田地域のまちづくりについて話し合う協働の場として、「南吹田地域まちづくり会議(以下、まちづくり会議)」を設置しました。

まちづくり会議は、「地域に関わる方々からの参画者がまちづくりを話し合う場」と、「まちづくりを話し合う市民ワークショップ」にて構成し、南吹田地域のまちづくりを話し合っていきます。

平成19年7月21日(土)に、第1回まちづくり会議を開催し、地域に関わる方々からの参画者による話し合いが始まりました。平成19年10月17日(水)には、広く市民の皆さんに集まっていただく「市民ワークショップ」を開催します。



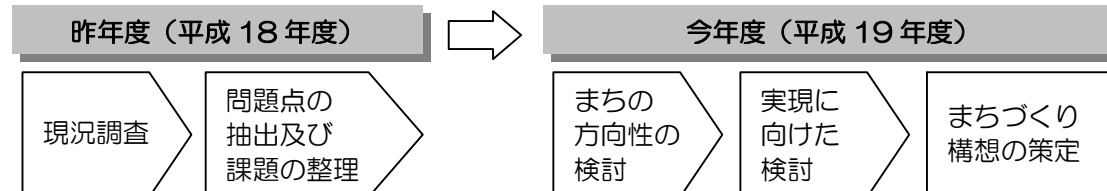
### まちづくり会議のイメージ



次の頁以降に、  
まちづくり会議の概要を  
紹介しています。

### 南吹田地域まちづくり検討調査の流れ

南吹田地域の発展がより良いものとなるようまちづくりの方向性を検討するため、都市整備室では、昨年度(平成18年度)から新しくできる駅を中心としたエリアを対象に「南吹田地域まちづくり検討調査」を行なっています。今年度の調査では、まちづくり会議を開催し、市民意向を反映させながら、市としてのまちづくり構想を取りまとめる予定です。



## ●まちづくり会議のスケジュール

まちづくり会議では、新しくできる駅を中心としたエリアのまちづくりについて話し合っていきます。第4回と第6回は、広く市民の方に集まっていただき、「まちづくりを話し合う市民ワークショップ」を開催します。

### ■ 第1回(7/21) 現地確認

### ■ 第2回(8/30) 課題再確認

### ■ 第3回(9/27) まちの方向性

### ■ 第4回 ～市民ワークショップ～ (10/17)

○「どんなまちになったらよいか」等について、話し合います。

### ■ 第5回(11月下旬 開催日未定)

○第4回までの話し合いを踏まえて、市が検討した「まちの方向性(素案)」について話し合います。

### ■ 第6回 ～市民ワークショップ～ (2月頃 開催日未定)

○これまでの市民意向を反映させながら、市として作成した「南吹田地域のまちづくり構想」をご報告します。  
○南吹田地域の今後のまちづくりの進め方の参考となる講演を聞いたのち、今後のまちづくりについて話し合います。

※議論の内容や進捗によっては開催回数が若干変更される可能性があります。

## ●まちづくり会議では、ワークショップの手法を取り入れています

まちづくり会議では、参加者の方々が意見を出しやすく、また参加者同士の議論が活発になるように、「ワークショップ」とよばれる会議進行の手法を取り入れています。

最近のまちづくりにおいては、市民の方々から構想・計画段階から意見をもらい、行政と市民が協働で取り組む進め方が多くなっています。その中で、「ワークショップ」がよく開催されます。

「ワークショップ」では、右記のようなことに配慮した進行が行われるため、参加した方全員が主役になって、活発でスムーズな話し合いが進めることができます。



### 【ワークショップではこのように進行します】

- 少人数のグループ単位で話し合います
- 付箋紙等を使い、話し合いの積み重ねがわかるようにします
- みんなが話し合いに参加できるような進行に努めます

### ワークショップとは・・・

もともとは「仕事場、工作室」という意味です。それが転じて具体的な事例を詳細に検討する会議や、体験的に技術を習得する研修会などの意味に使われるようになってきました。まちづくりの場面において「ワークショップ」という言葉を使う場合、参加者がみんなで議論したり、モノを見たり、実際に何かを作り上げたりと、共通の体験をしながら、協働で提案や計画をつくりあげていくことを指します。

## ●これまでのまちづくり会議

### 第1回(平成19年7月21日(土)開催)

新駅や道路ができるまちづくりの現場視察を参加者全員で行い、市の担当者が説明を行いました。

その後、(株)NEOMAX マテリアル厚生センターにて報告及び話し合いをしました。

#### 【内容】

- ・南吹田地域まちづくり会議の位置づけについて
- ・平成18年度南吹田地域まちづくり検討調査の概略報告
- ・南吹田地域まちづくり会議の進め方について

また、会の名称が「南吹田地域まちづくり会議」と決定しました。



### 第2回(平成19年8月30日(木)開催)

「まちのいいところ、わるいところ」と題し、ワークショップ形式(左参照)で、参加者全員から南吹田地域のまちに対する多くの意見を出し合いました。今後、これらの意見を踏まえ、南吹田地域のまちがどのようなまちになればよいか議論を進めていきます。

いいところ	わるいところ	将来への期待と不安
<b>【環境がよい】</b> 緑がある、自然が残る、静かな環境、川がある  <b>【まちの発展】</b> よい企業が多い、新駅ができる、新大阪から近い立地  <b>【人のまとまり】</b> 自治会がまとまっている、祭がある	<b>【交通・道路の問題】</b> 公共交通が不便、道路が狭い、歩行者の安全性が確保できてない、鉄道などでまちが分断されている  <b>【治安・防災の問題】</b> 夜が暗くて怖い、ゴミが多い、冠水する  <b>【生活利便性の問題】</b> お店が少ない、医療施設が少ない	・鉄道が開通するとうるさくなるのでは ・都市計画道路「西吹田駅前線」の整備が待ち遠しい ・駅前をまちのシンボルとして整備したい ・駅周辺の乱開発が心配される



### 第3回(平成19年9月27日(木)開催予定)

第2回まちづくり会議で出された意見を「南吹田地域のまちの課題」として踏まえた上で、「どのようなまちになればよいか」「どのような施設や機能がよいか」といったテーマで、ワークショップ形式による話し合いを予定しています。